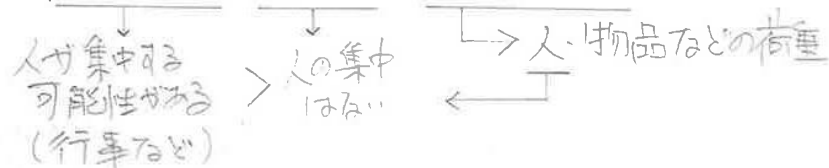


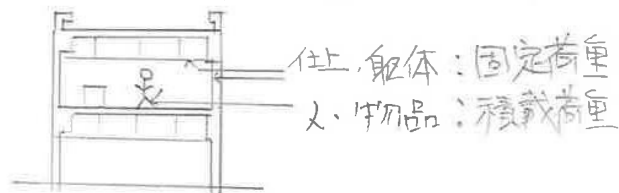
# 平成29年 No. 8 荷重及び外力

1. 学校の屋上広場と教室の積載荷重 → 学校の屋上 > 教室
2. 雪下りしと積雪荷重 → 雪下りしの実況に応じて垂直積雪量を1cmほど減らすため
3. 風圧力における平均風速の高さ方向の分布を表す係数  $E_r$  → 「極めて平坦な区域」 > 「都市化が著しい区域」<sup>IV</sup>
4. 地震層せん断力  $Q_i$  → 最下層が最大となる

## ○ 学校の屋上広場と教室の積載荷重



大小関係: 百貨店 = 百貨店屋上 = 学校屋上 > 教室

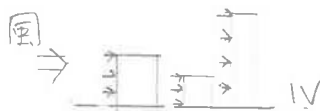


## ○ 平均風速の高さ方向の分布を表す係数 $E_r$

風圧力 = 速度圧 × 風圧係数

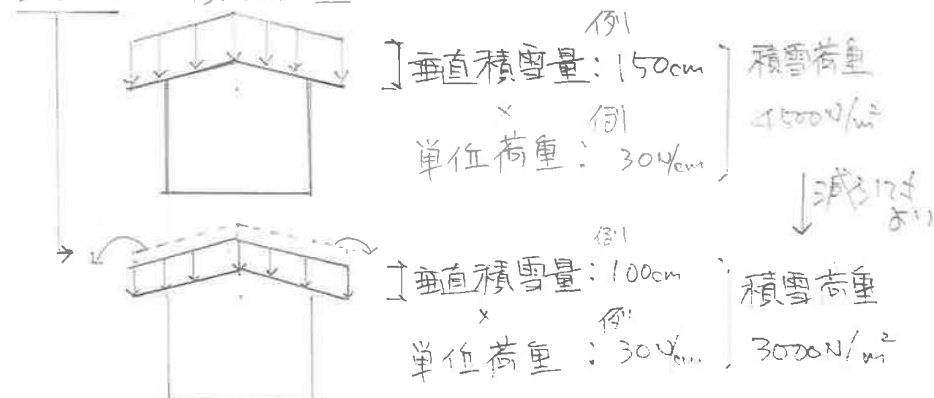
$$0.6 \times E_r^2 \times G_f \times V_0^2$$

→ 基準風速: その地方の台風記録に基づいた値



地表風粗度区分

## ○ 雪下りしと積雪荷重



## ○ 地震層せん断力 $Q_i$ → 地震により建物に生じる水平方向のせん断力

